

よいことのために手を取りあおう

地区スローガン：「未来へつなぐ」
 クラブテーマ：「未来のために種をまこう」
 R. I 会長：フランチェスコ・アレツォ
 第 2650 地区ガバナー：小崎 学

TAKEFU WEEKLY

Rotary
 武生ロータリークラブ



創 立／1954 年（昭和 29 年）6 月 30 日
 事務局／〒915-8522 越前市塚町 101 武生商工会館内
 TEL. 0778-23-5210・FAX. 0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp

例会日／毎週火曜日 例会場／武生商工会館
 会 長／井上 常宏 幹 事／鎌谷 孝之
 会報委員長／鷺田 文枝

第 3355 回 例会記録 令和 8 年 2 月 24 日(火)

本日出席会員 31 名
 メークアップ(前々回) 5 名
 出席率(前々回補正) 84.09%

会員総数
 45 名

ロータリーソング「それでこそロータリー」

会長挨拶 第 72 代会長 井上 常宏



ミラノ・コルティナ冬季オリンピックはメダルラッシュとなり、見ごたえのあるオリンピックで楽しい 1 週間となりました。

さて、私は 17 日夕方から地区主催のクラブサポートミーティングに参加いたしました。地区の小崎ガバナーと大刀ガバナー補佐と第 3 グループ会長 5 名の方たち 7 名による ZOOM を用いたミーティングでした。ガバナー補佐が司会者となり、3 つの課題についてディスカッションを行いました。1 つめは、会員増強の現状の課題についてでした。当クラブの状況を説明したうえで、会員の増加が目標達成していないことを報告させて頂きました。他のクラブ様も会員増強には苦戦している様子でしたが、何とか増やそうと試行錯誤していると説明していました。もう一つの課題が皆様に関わりのあるお話でした。当クラブは 7 月スタート時にスマホで公式ラインに登録してラインの活用してほしいと説明しました。また、グーグルカレンダーに登録して武生 RC のスケジュール管理を共有しようとお願いをしました。それと同時に、RC の“MY ROTARY”の登録をしてほしい

と説明させていただきました。この登録状況が 28% ちよっとと地区の中でも低いほうになっていることがわかり、登録アップのお願いを言われました。それぞれの会長は登録していない会員一人一人に登録のお願いをしていることの説明をしていたので、武生クラブとしても今年度中に多くの方に登録という形で協力のお願いをしないといけなくなりました。登録自体は、ご自身の会社か自宅のメールアドレスと名前で登録するようになります。この“MY ROTARY”に登録したからと言っても実害はありません。ただ、定期的にメールが届く程度になっているだけです。地区委員になると少し活用するようになると思われる。あと、ガバナー補佐になられた方が、地区とのパイプ役のため、地区からの圧力で肩身の狭い思いをしないといけないというつらさがあると感じました。武生府中 RC はガバナー補佐を輩出していることで努力していると説明されていました。こちらは、皆様一人一人のご協力に係っていますので、特に年齢の若い方は絶対のお願いととらえてください。

本日の炉辺会合のテーマも皆様のご協力がなければ解決していかない事柄ととらえていますが、この登録も必要なことになりつつありますので、ご協力よろしくお願いたします。

プログラム

炉辺会合報告

「テーマ：会費金額の妥当性について」

【1 班】日時：2 月 16 日 18：30～ 場所：うおとめ
 責任者：竹内紀昭 発表者：山口和弘（代理）
 参加者：内藤義介、宮本 俊、西野昌美、柿谷好彦
 河合洋典



本日は、会費金額の妥当性について議論した内容をご報告いたします。本日の内容は、議論を踏まえた一つの整理と提案としてお聞きいただければと思います。

【現状確認】

まず、過去14年間の会費・分担金・繰越金の推移を確認しました。現在の会費水準では、単年度では赤字となっており、不足分は繰越金から充当している状況です。すぐに危機的というわけではありませんが、構造的には取り崩し型の運営になっている、という認識です。

【赤字回避の選択肢】

財政を安定させる方法としては、整理すると次の3つです。

1. 会費の見直し
2. 経費の見直し
3. 会員増強

まずは経費の見直しから、という意見が出ました。ただ、活動費は10年前と大きく変わっておらず、削減余地は限定的であるという現実もあります。委員会数の整理や、炉辺会・地区大会補助の見直しなども検討事項として挙がりましたが、ロータリーの理念や活動の質を維持することが前提です。

【会員数の影響】

14年前は60名、現在は43名です。財政への影響として最も大きいのは、会費単価よりも会員数の減少である、という認識で一致しました。会員を純増させることができれば、入会金も含め財政改善につながります。合併についても意見は出ましたが、実現には課題が多く、慎重な検討が必要という整理です。

【提案事項】

議論の整理としては、将来的には会費の見直しは必要になる可能性が高い、という認識に至りました。

- ・経費見直し
- ・受益者負担の整理
- ・特別会計の活用
- ・会員増強策

これらを、会費見直しの前、あるいは同時並行で進めるべき、というのが議論の方向性です。繰越金がある間は、2～3年は現状維持も可能と考えられます。その期間を活用しながら、段階的に整理していくことが一案です。

【まとめ】

今回の議論は、「値上げをすべきだ」と断定するものではありません。しかし、現状を数字で確認した結果、何らかの対応は必要である、という点では共通認識がありました。本日はその整理と提案としてご報告いたしました。今後、クラブ全体で議論を深めていければと思います。

【2班】日時：2月10日18:00～ 場所：吾平

責任者：河合敏一 発表者：水上大哉
参加者：米岡房直、河嶋 一、宇野晃成、宮前貴司
矢尾主成、有定静子、市川隆成、鷺田文枝
桶谷洋介



(会費)	アップ3人	据え置き3人
(参加費補助)	受益者負担7人	負担なし3人
(弁当に注文)	4人	

【個々の意見】

- ・長い間会費に変更はなかった。
- ・あと2年で為替レートが倍になったことも財政圧迫要因
- ・他のクラブの会費は同じか安いところがある。
- ・会費は上げず弁当代を出した方が良い。
- ・会費は上げるべきではない。
- ・大会参加に関し日帰り基本としその分のみ補助すべき受益者負担が基本
- ・地区大会のあり方を考えるべき。
- ・地区大会は、日帰りが基本が良い。
- ・地区大会は大切にすべき行事なので補助はあって良い。
- ・地区、クリスマスの飲み食いは自費が良い。
- ・地区の前泊分は自費で。
- ・弁当は自費かなくても良い。
- ・毎回の弁当が楽しくない。食事内容を考えるべき。
- ・ニコニコは弁当にあらざと分かったので弁当は無しでもよい。
- ・事務局の場所、例会会場、再考すべき。
- ・会費を据え置いて参加費を自己負担するのも会費を上げるのも見みせ方だけの違い。ただ会員拡大には会費は安い方が良いかもしれない。

【3班】日時：2月4日18：00～ 場所：うおとめ
責任者：佐々木忠彦 発表者：増谷浩司
参加者：奥村 忠、田中 茂、三村昌之
三田村久光、上野 巖、梅田雅彰
桶谷三枝子、岡田与士正



佐々木さんの司会進行にて事務局より資料として提出いただいた20年前、10年前、前年度の決算書を参考にし、当時の運営状況と会員数などを比較して協議が始まりました。

概要は20年前においては会費28万、10年前には27万となり現在に引き継ぐところになっています。しかしながら会員数の方は、10年間ごとに約10名ずつ減少をして会費の減収にともなう厳しい状況であることが伺えました。

幹事経験者をされていた方からは、以前から着実に減っていく一般会計や特別会計に危機感を抱き会費の値上げの話題はパスト会長時にも出た案件でありましたが、特別会計の余裕もあり皆さんに賛同いただけるのを先送りにした経緯があるとの説明がありました。

本年度においては、武生ロータリークラブ創立75周年のセレモニーがこの先に控え、今後成り立つ対策の必要性は否めないと総意に基づくところでありました。

現在の会費とロータリー財団寄付金や米山奨学金の徴収を合わせますと年間32万円が会員一人当たりの負担になっております。その金額が妥当であるかどうかを肯定か否定をする前に皆さんのご意見を頂きました。

Aさん：ChatGPTで調べると全国のロータリークラブ会費の平均は15～30万で都市はさらに高くなる傾向ではあるが武生においては平均ではないか。

Bさん：提示された資料の繰越金などは年度によって差額が大きくばらつきがあり記載ミスもあるのではないかと言うことで確認が必要。昨年度の一般会計繰越金が278

万であるが単年で、65万の減収である。単純に事業の現状維持で毎年減っていくと考えるのであればなら5年持たないので今しっかりと対策を考えるべき。

Cさん：会計が一般会計や特別会計に分かれて複雑でわかりづらい。予算に余裕があるのか厳しい状況なのかも判断しづらく簡素化できないものか。収入は会費とニコニコ箱しかないのであればここを重視するしかない。

Dさん：特別会計収入になるニコニコ箱においては自由に納めるものなので普通に回収していれば集まらない。目標値を高めにして積極的に集めた方が良い。

Eさん：例会欠席者はニコニコを払っていないのだから出席時にまとめて払ってもらっていいのではないか。

Fさん：バッチを忘れたなどの罰金制や誕生日の規定金額など改めて認識をしてもらう。

Gさん：ニコニコ箱の不公平を正していくべき。全員でなくても上位の貢献者は公表してもいいのではないか。

総評として会費の値上げにおいては最終手段として仕方はないが、支出を抑える努力とニコニコ箱の収益目標をあげていけるようなルールなどを考え、会員が気持ちよく出して頂けるような雰囲気を考えるべき。

3年後に控える武生ロータリークラブ創立75周年セレモニーの特別資金積み立ては必要になってきていて予算をかけずに独自のスタイルもあっても良いのではないか。

【4班】日時：2月16日18：30～ 場所：うおとめ
責任者：田中大成 発表者：土田康博
参加者：野田義弘、井上常宏、西本久美子、谷尾準一
藤原義浩、泰圓澄一法



1. 前提条件

(配布資料を確認するに) コロナ禍以降、繰越金が減ってきている。だからと言って、会費をすぐ安易に上げることに對して、会員は抵抗があるのではないか。

けれども一方で、物価高騰の時代。悩ましい…

2. これまでの経緯の再確認

2009年頃に会費を年28万円から27万円に減額したはず。理由は、例会回数を少なくしたから？

→確かな情報や、当時の確かな記憶がある会員がいなかったため、詳細な理由は不明。

3. 経費削減案の検討

- ・理事会を事務局で開催することで、部屋利用代金を削減できる。
- ・理事会開催時のコーヒーを出さず、各自が購入あるいは持参等で賄う。
- ・(相手があることだが) 府中 RC と事務局 (部屋) を一緒にする (どこにするかは不明)。

→以上はいずれも、藤原専務理事が同じ4班で同席する中での、厳しい意見でありました。

- ・(相手があることだが) 府中 RC と一緒 (合併等) になることで固定費が抑えられるのではないか。ただし、上部組織としては、RC 数が増えることは歓迎だが、減ることに対しては否定的かもしれない。
- ・以前の合併例を考えると、合併をきっかけにして固定費を下げられたことはよかったが、結果的に (理由は様々らしいが) 会員減少が進み、結局の問題解決にはならなかった事例がある。

4. 受益者負担や実質値上部分負担の考え

- ・新年会や IM、地区大会など、個人で参加する事業について会の支出 (補助) を減らして、会員の自己負担金をあげる。ただし、それによって参加率の減少の恐れはあるかもしれない。一方で、意識の高い会員は、補助が減っても参加する意向のまま変更も無いと考えられる。
- ・(配布資料から) 地区分担金 (= 上納金) の値上げ分 (38,600 円から 43,870 円と約 5,000 円の値上げ) を、会費にそのまま反映させることも必要ではないか。為替の影響もあるが。

5. まとめ

- ・現状の予算、決算を考えるに、会員を 5～7 名増やせば収支は保たれそう。
- ・経費削減ばかりを極端に進めると、RC としての品格を失ってしまうのではないか。
- ・支出内容を精査し、受益者負担も含めて削減すべきことは削減し、一方で会員を勧誘、増加させたいうで、事業の内容をまた今回のような炉辺会で みんなで検討し、今後も考えていきましょう！

ニコニコ箱・・・46,500 円 累計 983,473 円

- ・炉辺会合の報告楽しみにしています。
【井上常宏】【有定静子】
- ・ちょっと 【河合敏一】
- ・炉辺会合の発表者の皆さんご苦労様です。
【佐々木忠彦】
- ・早退させていただきます。
【田中大成】【西野昌美】【梅田雅彰】
- ・炉辺会合第 3 班 増谷会員発表よろしくお願いたします。
【三村昌之】
- ・炉辺会合の発表よろしくお願いたします。
【宇野晃成】【西本久美子】【鎌谷孝之】【藤原義浩】
- ・バッチ忘れました。 【宮前貴司】
- ・1 班炉辺会合の報告 山口さんよろしくお願いたします。
【柿谷好彦】
- ・もうすぐ春ですね♪季節が変わると新しい洋服が欲しくなるのは病気(笑)でも温泉とお花見で楽しめます。
【桶谷三枝子】
- ・炉辺会合、出席できませんでした。皆様のお話拝聴させていただきます。
【杉本正一】
- ・少しずつですが暖かくなってきましたね。このまま春になってほしいものですが…3 月に雪が降ることもありますので、タイヤ交換はもう少し待ちましょう。
【谷尾準一】
- ・冬季オリンピックに連続して感動を頂きました！
【土田康博】
- ・春が来ました。もっと遊んでみませんか♪♪
【水上大哉】
- ・いよいよ春が来ましたね。花粉症はつらいですが気持ち前向きになれる。
【増谷浩司】
- ・来週卓話をさせていただきます。よろしくお願いたします。
【桶谷洋介】

本日 (3 月 3 日) の例会

第一例会行事/新入会員卓話
「越前そばの生産・流通と 6 次産業化」
桶谷洋介会員

3 月 10 日

ゲスト卓話
テラオホールディングス(株)
代表取締役社長 寺尾忍氏

3 月 17 日

休 会

3 月 24 日→21 日

移動例会 10:45～
吉野瀬川河川敷奉仕作業